

令和5年度東北文教大学民話研究センター公開講座

山形の民話伝承活動を振り返る

【日 時】 令和5(2023)年9月9日(土) 13:30～15:30

【会 場】 東北文教大学附属図書館 2F フラウジングルーム

【受 付】 東北文教大学附属図書館 1F

【プログラム】

13:30～14:30 [報告と意見交換]

- ・報告：山形の民話伝承活動を振り返る 東北文教大学民話研究センター 佐藤 晃
- ・意見交換

14:30～14:40 休憩

14:40～15:30 語りの交流会

【受講料】 無料

【受講者数】 50名

【申し込み】 参加を希望される方は、締め切り日まで下記にお申し込みください。

〒990-2316 山形市片谷地 515 東北文教大学民話研究センター（附属図書館内）

電話：023(688)7544 FAX:023(688)6438

*申し込みハガキを郵送するか、または電話・FAXでお申し込みください。

*FAXの場合は、裏面の記入欄にご記入の上ご利用いただいてもけっこうです。

【締め切り】 令和5(2023)年9月4日(月)

【その他】 *参加される方は、不織布マスクの着用をお願いいたします。

*当日体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。

なお、その際は、電話にてご連絡ください。

講座の主旨

民話研究センターは、設立の主旨として「民話の将来に向けて、新しい伝承の方法を考える」ことを掲げ、平成13年より活動を続けてまいりました。

この間にも民話の伝承は、後継者不足や語りの場の減少、方言の問題など多くの課題を抱えていることがわかりました。

民話は、「語り」「聞く」ことからなる豊かな文化です。その豊かさを活かして、「新しい伝承の方法を考える」のが私たちの目指すところです。

今回は、民話の伝承活動に大きな功績を残した武田正氏の足跡を中心に、これまでの山形の伝承活動から学べるものを探り直してみたいと思います。

また、語りの交流会も引き続き行います。ぜひ、みなさんと民話語りを一緒に楽しみたいと思います。